

# ちよつと自慢の公民館活動



市 町 名	新居浜市
公民館等名	新居浜市立別子山公民館
	地区館
連絡先 (TEL)	0897-64-2211
ホームページアドレス	<a href="http://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/besshikou/">http://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/besshikou/</a>
SNS	

事業分野	13 伝統・文化	事業名	地域文化の伝承 (こんにやく作り)
趣旨・目的	地域文化の伝承活動として、食文化に焦点を当てました。 古くから地域で作られてきた食文化を後世に伝え残すことを目的としています。		
対 象	校区住民	参加人数	28名

〈 事 業 内 容 〉

1 概要

地域文化の伝承活動として別子山地域で古くから行われてきた「こんにやく作り」を再現いたしました。

この事業活動は、これまで何世代も受け継がれてきた地域文化を守り継承するための事業で、ともすれば消えてしまう食文化に焦点を当て、一つ一つ再現し冊子化することで、次世代に継承することを目的に行いました。

もともと日本人は「お腹のお掃除役」としてこんにやくをよく食べていたようです。

あまり味のないこんにやくを食べていたのはなぜか？古くから日本では、食事のあとの便通や身体の掃除を目的にこんにやくを食べていたようで、「こんにやくは砂払い」と言われ、日本人がこんにやくの力を普段の食事の中から体感として知っていたことの表れの様です。

栄養の「摂取」を目的とせず、「排出」を考えた、こんにやくの食物繊維を利用してお腹の掃除をするという食べ方は、世界でも珍しい習慣ということです。食べてみて本当に勉強になりました。

今後もこの様に、次世代に受け継ぎ残す活動を展開していきたいと思えます。

- 2 日程等 日時：令和5年2月16日午前8時30分～  
場所：別子山公民館



【こんにやく芋の皮むき】



【こんにやく玉の煮詰め】

○ 地域の「衣・食・住」に焦点を当て、伝え残すことを目的に始めましたが、地域の高齢化もあり、講師選定に難儀しながら始まりました。ですが、ご高齢の方も3人寄れば文殊の知恵という言葉どおり、昔のやり方を試行錯誤しながら紐解いていただくことができました。(主催者)